

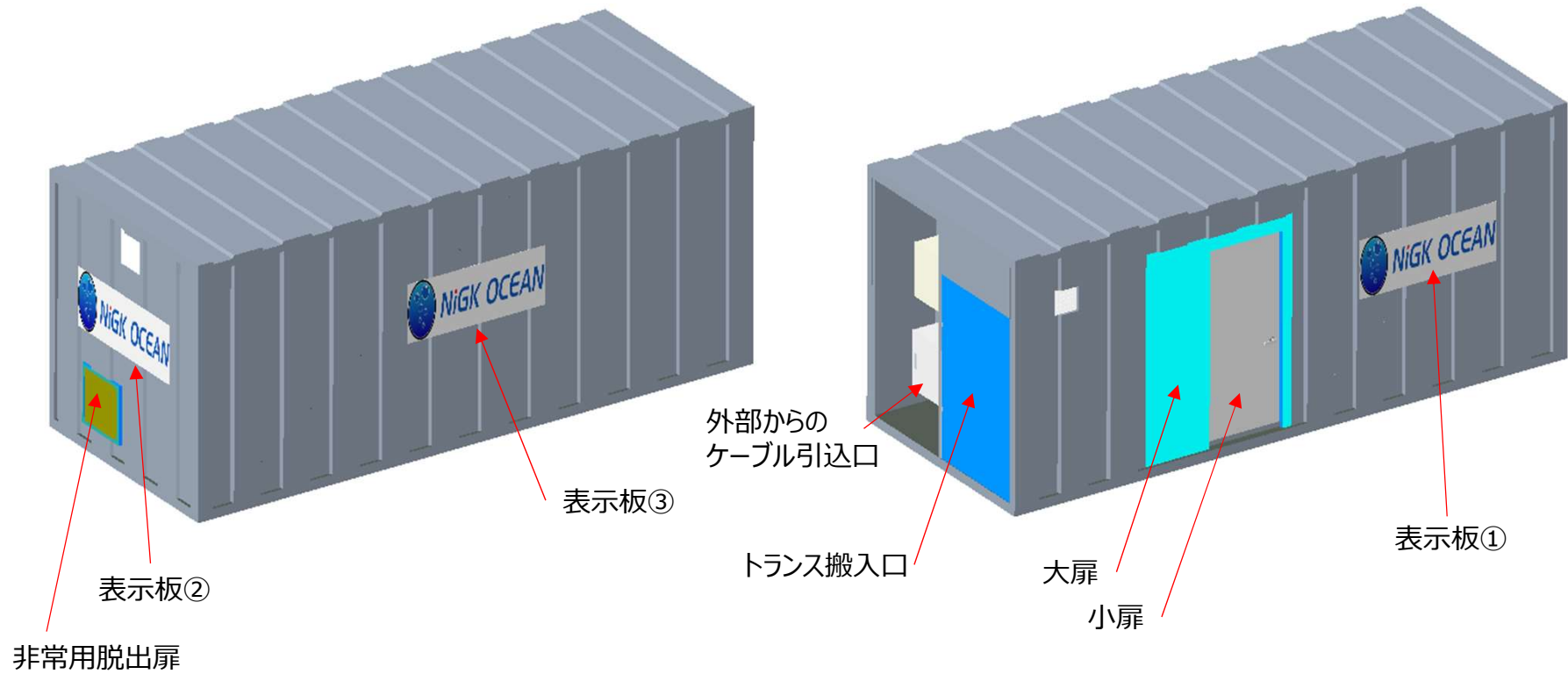
製作コンテナ ～ 概要～



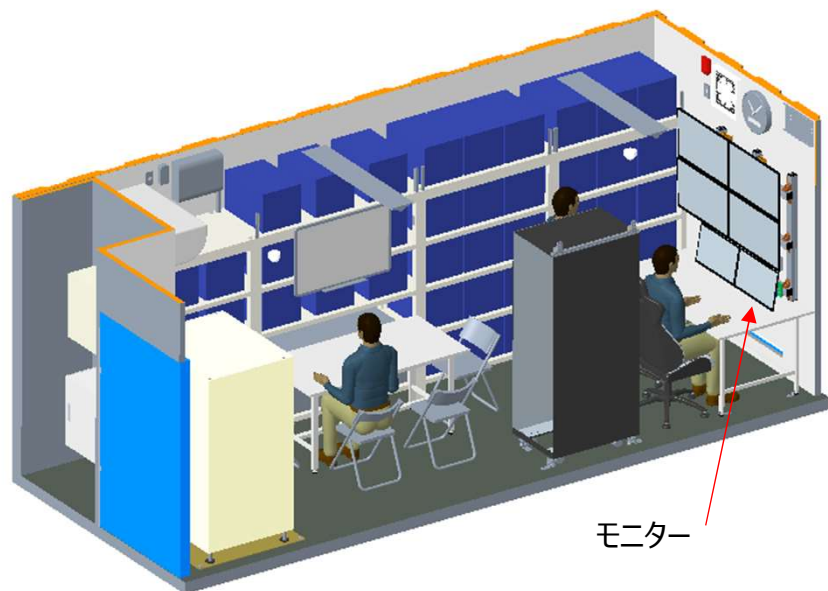
- 用途：海底の地盤調査を行う装置を船上から遠隔操作する場所として使用する。
制御機器類を設置して使用すると共に、資材置き場としても使用する。
- コンテナサイズ： CSC 認証取得20ft ドライコンテナを基本とするが、JIS規格の建築用コンテナでの製作も場合によっては可
- 出入口： 大扉： 1カ所
小扉(大扉内に設置)： 1カ所
トランス搬入口： 1カ所
緊急脱出用扉： 1カ所
- 調査船上で使用するため、適切な断熱処理を行う。外壁には断熱塗料を塗布し、外壁と内壁の間に断熱材を入れる
- 重塩害地使用のエアコンを設置
- 電子機器類を使用するため各壁面にAC100Vコンセントを適宜配置
- LED照明
- 棚及び作業台の設置及び固定
- 壁面には固定用にラッシングレールを設置
- 重量400kg程度のトランスを入れることを考慮要
- 外部からケーブルを引き込む穴が必要(Φ100×2ヶ所程度)

他

コンテナ ～外観イメージ～



コンテナ ～使用イメージ～



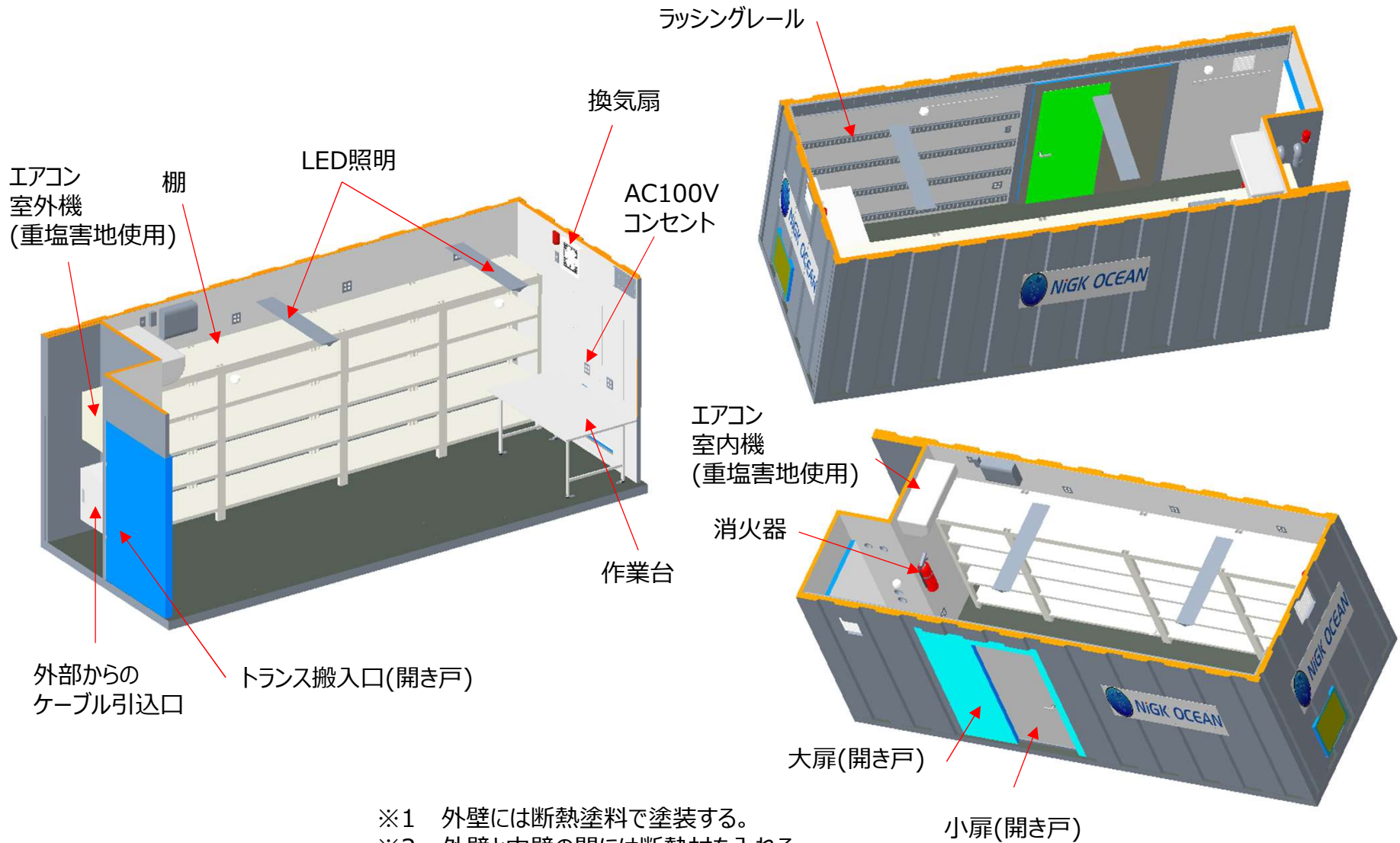
モニター



トランス

制御機器類を
収納する19インチラック

コンテナ ~製作品イメージ~



- ※1 外壁には断熱塗料で塗装する。
- ※2 外壁と内壁の間には断熱材を入れる